

## 令和7年度 児童・生徒の読書の実態を把握するためのアンケート調査について

## 1 概要

教育委員会事務局において、第4次京都市子ども読書活動推進計画の取組成果を検証し、新たに策定する「京都市子どもの読書活動推進のための取組指針」に活用するため、児童・生徒・保護者を対象に、子どもたちの読書の実態を把握するためのアンケート調査が実施された。

## 2 対象

市立小（小中）学校（50校）の児童（4～6年生）とその保護者  
市立中（小中）学校（24校）の生徒（1（7）～3（9）年生）とその保護者  
市立高等学校（9校）の生徒（1～3年生）

## 3 実施期間

令和7年5月12日～28日

## 4 回答者の属性

## 【小（小中）学校】

学年	人数	割合
4年	485人	35.7%
5年	452人	33.2%
6年	423人	31.1%
計	1,360人	100%

## 【中（小中）学校】

学年	人数	割合
1（7）年	254人	38.6%
2（8）年	220人	33.4%
3（9）年	184人	28.0%
計	658人	100%

## 【高等学校】

学年	人数	割合
1年	416人	34.2%
2年	438人	36.0%
3年	363人	29.8%
計	1,217人	100%

## 【保護者】

年代	人数	割合
20歳代	1人	0.2%
30歳代	100人	16.2%
40歳代	421人	68.1%
50歳代	90人	14.6%
60歳代	3人	0.5%
それ以外	3人	0.5%
計	618人	100%

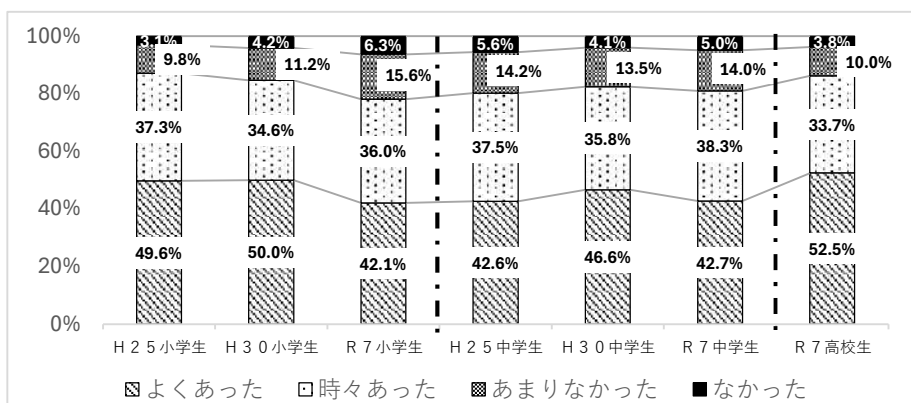
※本調査において、「本」とは、紙の本以外に、パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本「電子書籍」も含み、マンガや雑誌、攻略本、新聞、教科書や参考書は含まない。

## 5 結果

### ○児童・生徒

①小さい頃（保育園・幼稚園～小学3年生位まで）、家の人（保護者等）に本を読んでもらったことがあったか

R7年度	よくあった	時々あった	あまりなかった	なかった
小学生	42.1%	36.0%	15.6%	6.3%
中学生	42.7%	38.3%	14.0%	5.0%
高校生	52.5%	33.7%	10.0%	3.8%

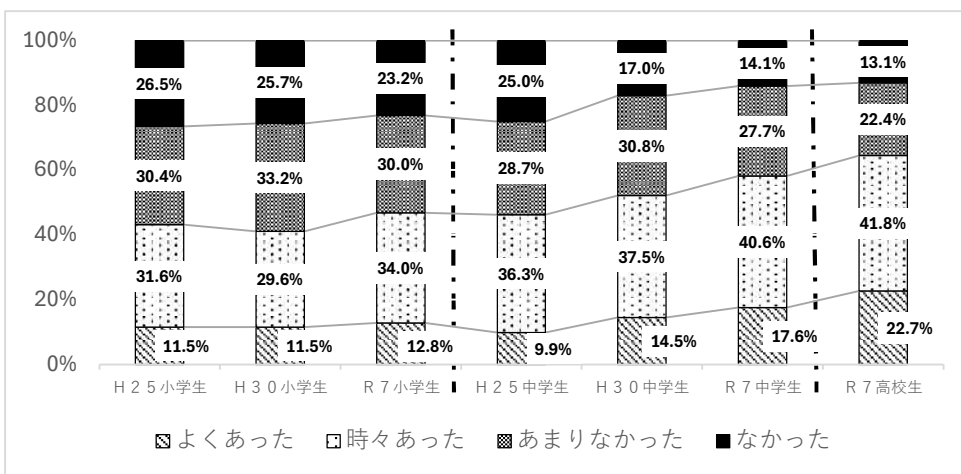


○校種が下がるほど、読んでもらったことがある子どもの割合が減少

○前回調査との比較では、小・中ともに、読んでもらったことがある子どもの割合が減少

②小さい頃（保育園・幼稚園～小学3年生位まで）、家の人（保護者等）や先生以外の、図書ボランティアや地域の方などに本を読んでもらったことがあったか

R7年度	よくあった	時々あった	あまりなかった	なかった
小学生	12.8%	34.0%	30.0%	23.2%
中学生	17.6%	40.6%	27.7%	14.1%
高校生	22.7%	41.8%	22.4%	13.1%

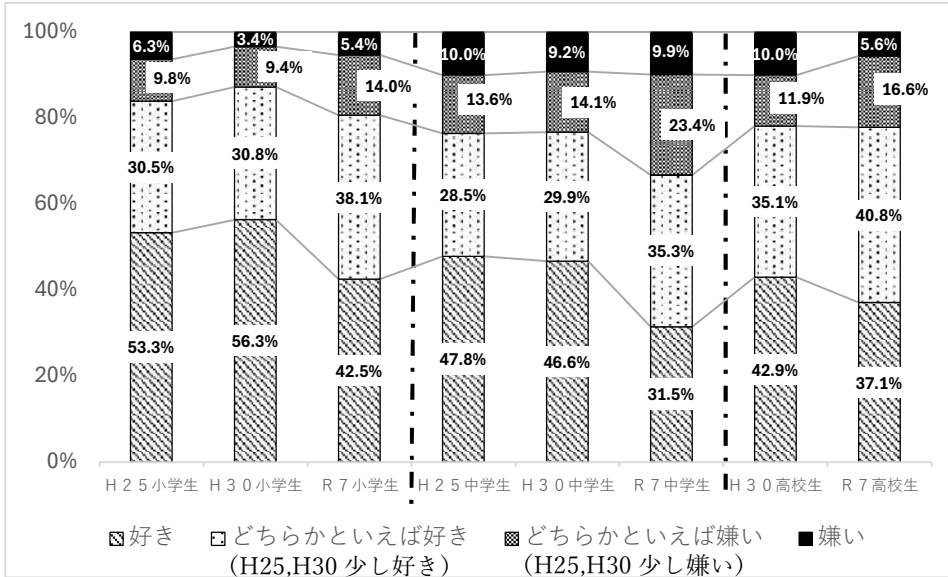


○校種が下がるほど、読んでもらったことがある子どもの割合が減少

○前回調査との比較では、小・中ともに、読んでもらったことがある子どもの割合が増加

### ③本を読むことが好きか

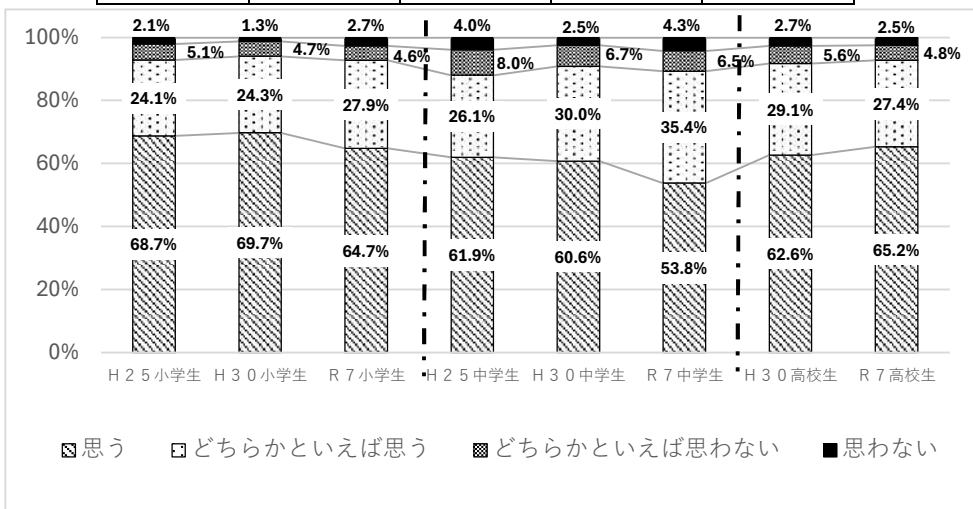
R7年度	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い
小学生	42.5%	38.1%	14.0%	5.4%
中学生	31.5%	35.3%	23.4%	9.9%
高校生	37.1%	40.8%	16.6%	5.6%



○読書が「好き」、「どちらかといえば好き」な子どもの割合は、中が6割以上、小・高が8割程度  
 ○前回調査との比較では、小・中・高ともに、読書が好きな子どもの割合が減少

### ④本を読むことは大切だと思うか

R7年度	思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない
小学生	64.7%	27.9%	4.6%	2.7%
中学生	53.8%	35.4%	6.5%	4.3%
高校生	65.2%	27.4%	4.8%	2.5%



○読書が大切だと「思う」「どちらかといえば思う」と子どもの割合は9割程度  
 ○前回調査との比較では、小・中で読書が大切だと思う子どもの割合が減少、高で増加

⑤本を読むことが大切だと思う理由 <高校生>

(回答者：本を読むことは大切だと思う、どちらかと言えば思う生徒)

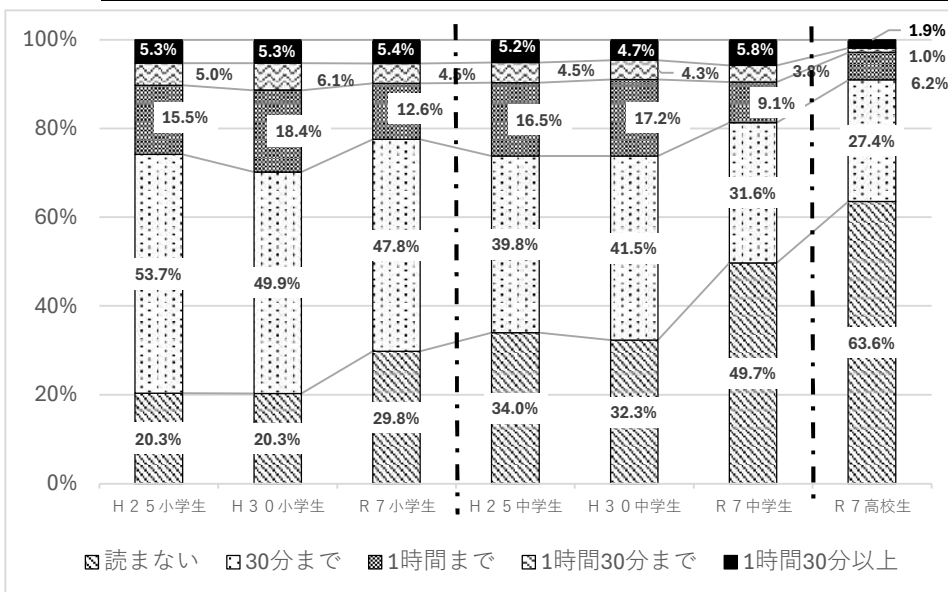
R7 年度		
高校生	語彙が増える	51.3%
	教養や知識が身につく	39.9%
	想像力が豊かになる	32.8%
	読解力が向上する	25.5%
	表現力が向上する	17.7%
	視野が広がる	15.5%
	ストレス解消になる	7.8%
	なんとなくそう思う	2.5%
	その他	1.2%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても 100%にならない

- 「語彙が増える」、「教養や知識が身につく」、「想像力が豊かになる」と回答した生徒の割合が高い
- 「その他」の意見には、「心の支えになる」、「人生が豊かになる」などの意見があった

⑥学校へ行く日（月～金）<（小中のみ）学校以外で>、平均して1日にどれくらいの時間、本を読むか

R7 年度	読まない	30分まで	1時間まで	1時間30分まで	1時間30分以上
小学生	29.8%	47.8%	12.6%	4.5%	5.4%
中学生	49.7%	31.6%	9.1%	3.8%	5.8%
高校生	63.6%	27.4%	6.2%	1.0%	1.9%

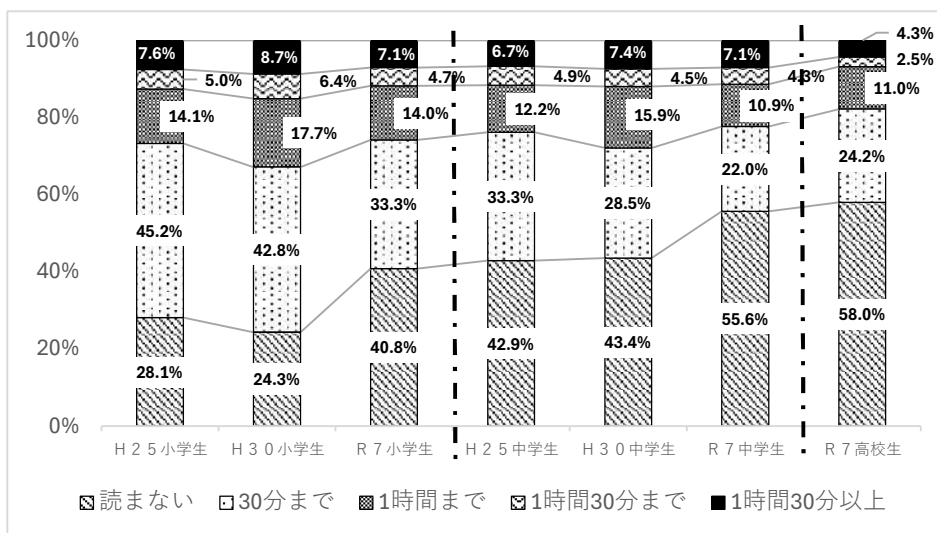


○校種が上がるほど、本を読まない子どもの割合が増加

○前回調査との比較では、小・中ともに、本を読まない子どもの割合が増加

⑦学校へ行かない日（土日や祝日）、平均して1日にどれくらいの時間、本を読むか

R7年度	読まない	30分まで	1時間まで	1時間30分まで	1時間30分以上
小学生	40.8%	33.3%	14.0%	4.7%	7.1%
中学生	55.6%	22.0%	10.9%	4.3%	7.1%
高校生	58.0%	24.2%	11.0%	2.5%	4.3%



○校種が上がるほど、本を読まない子どもの割合が増加

○前回調査との比較では、小・中ともに、本を読まない子どもの割合が増加

⑧学校へ行く日<（小中のみ）学校以外で>、行かない日、ともに、本を読まない児童・生徒の割合

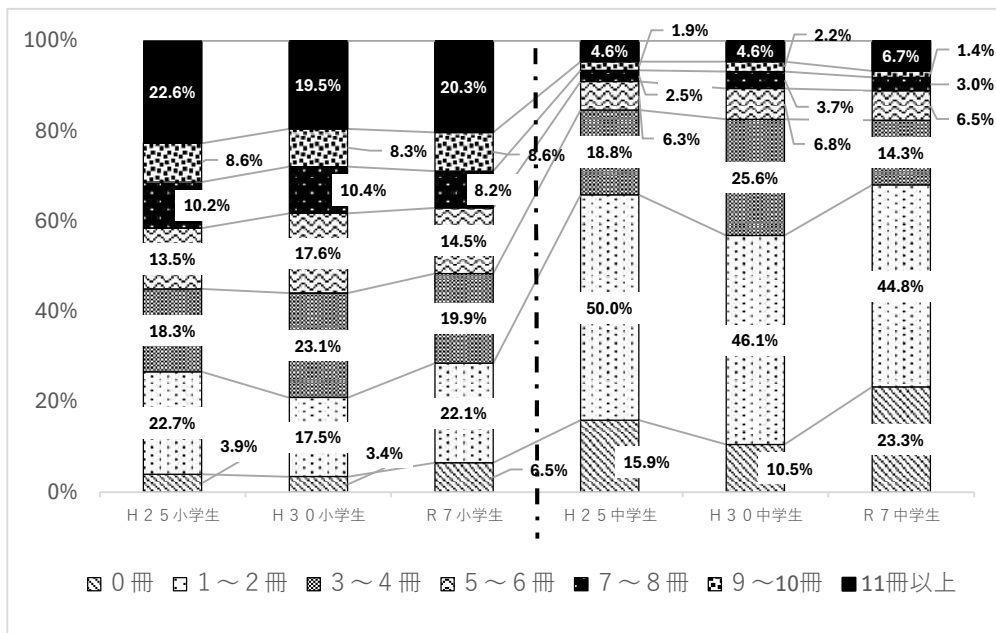
R7年度	
小学生	24.2%
中学生	43.9%
高校生	54.0%

※「学校へ行く日<（小中のみ）学校以外で>/行かない日、1日にどれくらいの時間読書をするか」という質問に対して、どちらも「読まない」と回答した児童・生徒の割合

○校種が上がるほど、本を読まない子どもの割合が増加

◎1ヶ月にどれくらいの本を読むか <小・中学生>

R7年度	0冊	1～2冊	3～4冊	5～6冊	7～8冊	9～10冊	11冊以上
小学生	6.5%	22.1%	19.9%	14.5%	8.2%	8.6%	20.3%
中学生	23.3%	44.8%	14.3%	6.5%	3.0%	1.4%	6.7%

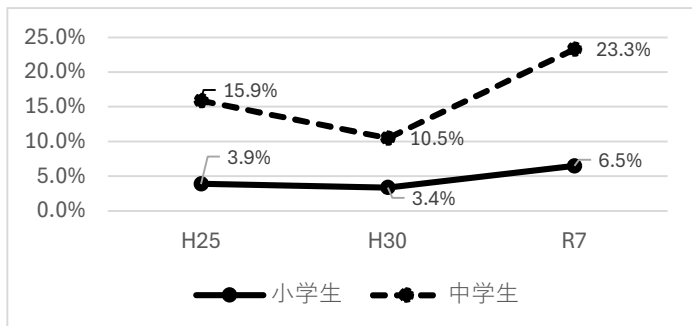


○小より中のほうが、読書冊数が少ない子どもの割合が高く、読書冊数が多い子どもの割合が低い  
○前回調査との比較では、小・中ともに「0冊」「11冊以上」が増加し、二極化の傾向がみられる

⑩不読率（1ヶ月に1冊も本を読まない児童・生徒の割合） <小・中学生>

R7年度	
小学生	6.5%
中学生	23.3%

※全国学校図書館協議会「学校読書調査」（令和6年度）の不読率：小学生 8.5%、中学生 23.4%



○小・中ともに令和6年度の「学校読書調査（全国学校図書館協議会）」の不読率とほぼ同じ結果となった  
○前回調査との比較では、小・中ともに、不読率が増加

## ⑪学校以外で本を読まない児童・生徒の割合

R7 年度	
小学生	24.2%
中学生	43.9%
高校生	60.0%

○校種が上がるほど、学校以外で本を読まない子どもの割合が増加

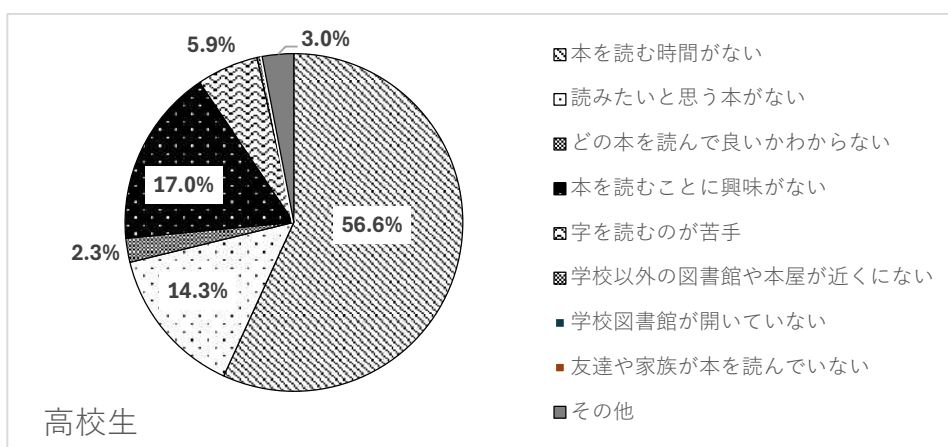
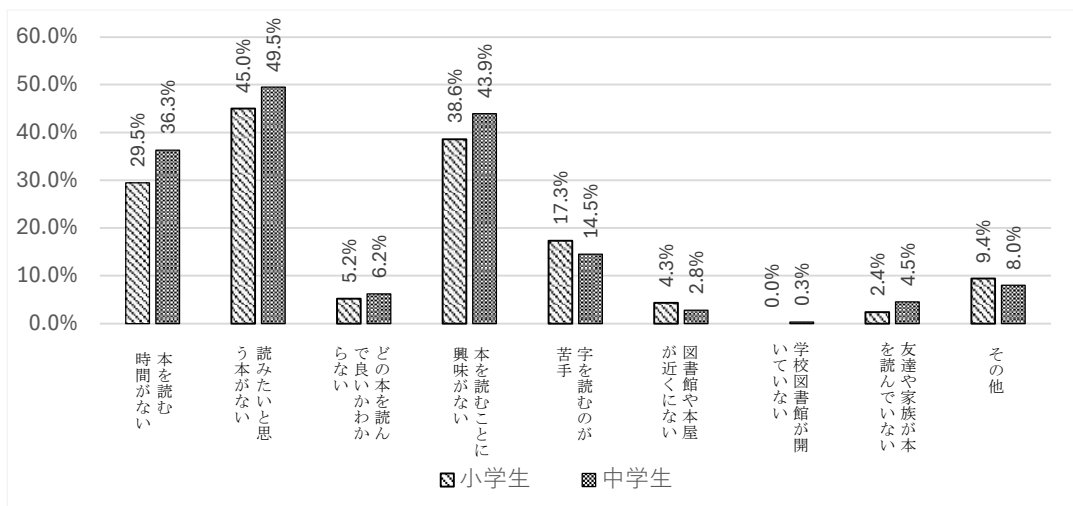
○小・中において、不読率の結果と比較すると、学校が読書機会を保障していることがわかる

⑫本を読まない主な理由

(回答者：⑥及び⑦で「本を読まない」と回答した児童・生徒)

R7 年度	小学生	中学生	高校生
本を読む時間がない	29.5%	36.3%	56.6%
読みたいと思う本がない	45.0%	49.5%	14.3%
どの本を読んで良いかわからない	5.2%	6.2%	2.3%
本を読むことに興味がない	38.6%	43.9%	17.0%
字を読むのが苦手	17.3%	14.5%	5.9%
学校以外の図書館や本屋が近くにない	4.3%	2.8%	0.5%
学校図書館が開いていない	0.0%	0.3%	0.0%
友達や家族が本を読んでいない	2.4%	4.5%	0.0%
その他	9.4%	8.0%	3.0%

※小・中は複数（2つまで）回答可のため、合計しても100%にならない



○小・中では（複数回答可）、「読みたいと思う本がない」、「本を読むことに興味がない」と回答した児童・生徒の割合が、他の項目と比較して高い

○高では、半数以上の生徒が「本を読む時間がない」と回答している。

○「その他」の意見には、「他のことを優先している」、「読書が苦手・負担に感じる」、「手元に本がない」などの意見があった

⑬勉強や部活動などの時間以外で自分が「自由に使える時間」に、何をしているか  
 <高校生> （回答者：⑫で「本を読む時間がない」と回答した生徒）

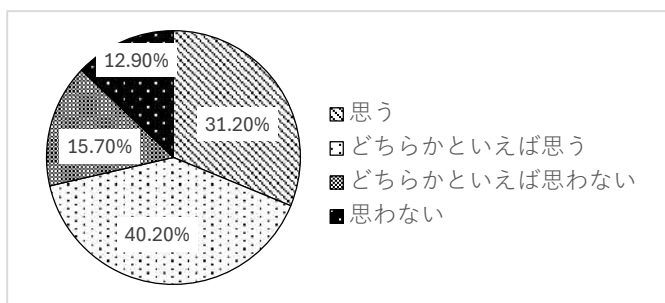
R7 年度		
高校生	テレビやYouTubeなどの動画を見る	42.7%
	SNSで、投稿やメッセージ交換をする	37.4%
	友達と遊ぶ	33.1%
	音楽を聴く	23.7%
	テレビゲームをする	16.9%
	習い事やボランティア活動	6.2%
	マンガ・雑誌などを読む	5.6%
	家の手伝いをする	1.3%
	本を読む	0.5%
	地域行事に参加する	0.0%
	自由に使える時間がない	6.5%
	その他	7.8%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても 100%にならない

- 「テレビやYouTubeなどの動画を見る」、「SNSで、投稿やメッセージ交換をする」、「友達と遊ぶ」と回答した生徒の割合が高い
- 「その他」の意見には、「スポーツ」や「音楽の演奏」など、趣味の時間として使っているという意見が多かった

⑭今後、本を読む量を増やしたいと思うか <高校生>  
 （回答者：⑥及び⑦で「本を読まない」と回答した生徒）

R7 年度	思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない
高校生	31.2%	40.2%	15.7%	12.9%



○今後、「本を読む量を増やしたいと思う」、「どちらかといえば思う」と回答した生徒が、7割以上

⑮読む本をどのように選んでいるか <高校生>  
 (回答者：⑥又は⑦で「本を読む」と回答した生徒)

R7 年度		
高校生	本屋で気になった本	52.0%
	自分の好きなジャンルや作家の本	43.9%
	ドラマ・映画・アニメ・漫画などの原作や関連の本	16.1%
	インターネットやSNSで話題になった本	15.7%
	友達や家族のおすすめの本	14.5%
	家にある本	12.1%
	学校図書館や学校以外の図書館で気になった本	8.0%
	ベストセラーの本	7.5%
	勉強や探究学習などに関連した本	7.3%
	学校の先生や学校図書館の先生のおすすめの本	1.8%
	その他	3.2%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても100%にならない

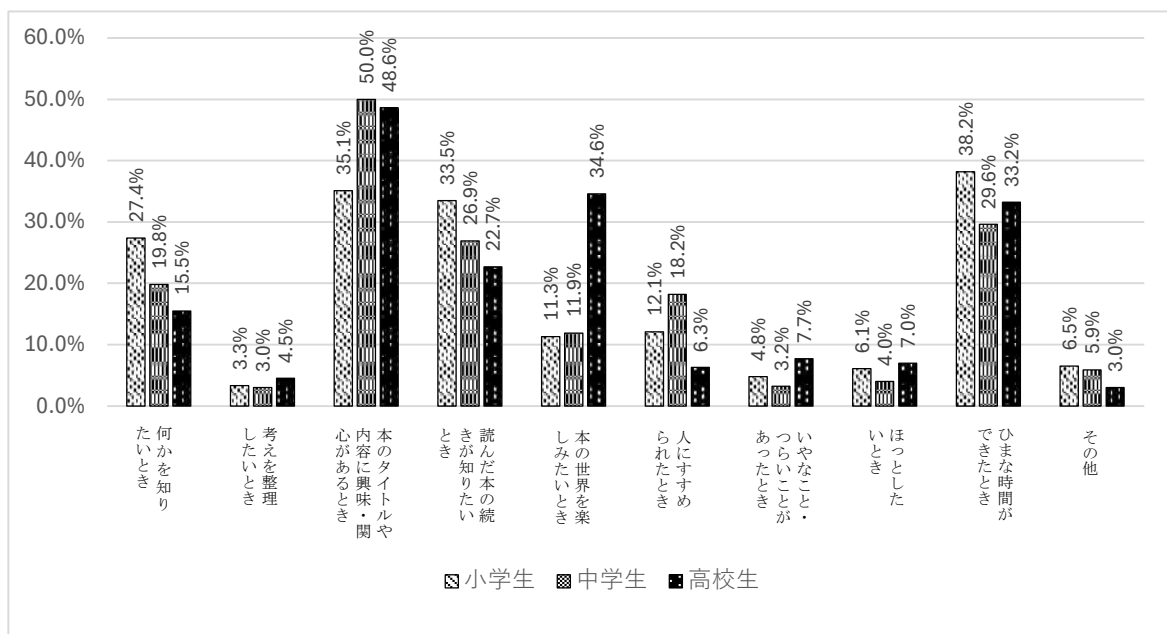
- 「本屋で気になった本」や「自分の好きなジャンルや作家の本」と回答した生徒の割合が高い
- 次に、「異なるメディアの原作や関連本」や「SNS等で話題になった本」、「身近な人のおすすめの本」と回答した生徒の割合が高かった
- 「学校図書館や学校以外の図書館で気になった本」「学校の先生や学校図書館の先生のおすすめの本」の割合は低かった
- 「その他」の意見には、「表装（本の表紙、カバー）が気に入った本」という意見があった

⑩本を読みたいと思うのはどのようなときか <高校生>

(回答者：⑥又は⑦で「本を読む」と回答した生徒)

R7 年度	小学生	中学生	高校生
何かを知りたいとき	27.4%	19.8%	15.5%
考えを整理したいとき	3.3%	3.0%	4.5%
本のタイトルや内容に興味・関心があるとき	35.1%	50.0%	48.6%
読んだ本の続きを知りたいとき	33.5%	26.9%	22.7%
本の世界を楽しみたいとき	11.3%	11.9%	34.6%
人にすすめられたとき	12.1%	18.2%	6.3%
いやなこと・つらいことがあったとき	4.8%	3.2%	7.7%
ほっとしたいとき	6.1%	4.0%	7.0%
ひまな時間ができたとき	38.2%	29.6%	33.2%
その他	6.5%	5.9%	3.0%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても 100%にならない

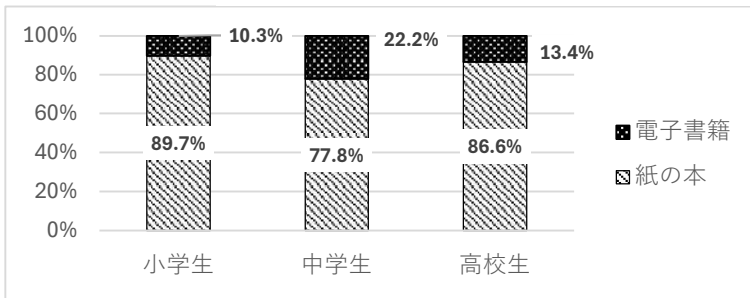


○校種ごとで特徴があった回答は、小では「何かを知りたいとき」、中では、「人にすすめられたとき」、高では「本の世界を楽しみたいとき」が他の校種の結果と比較して、割合が高い  
 ○「その他」の意見には、「眠れないとき、寝る前」、「落ち着きたいとき」、「勉強したくないとき」などの意見があった

### ⑰紙の本と電子書籍の本のどちらの本をよく読むか

R7年度	紙の本	電子書籍
小学生	89.7%	10.3%
中学生	77.8%	22.2%
高校生	86.6%	13.4%

※紙の本または電子書籍を読むと回答した児童・生徒数を母数とした割合

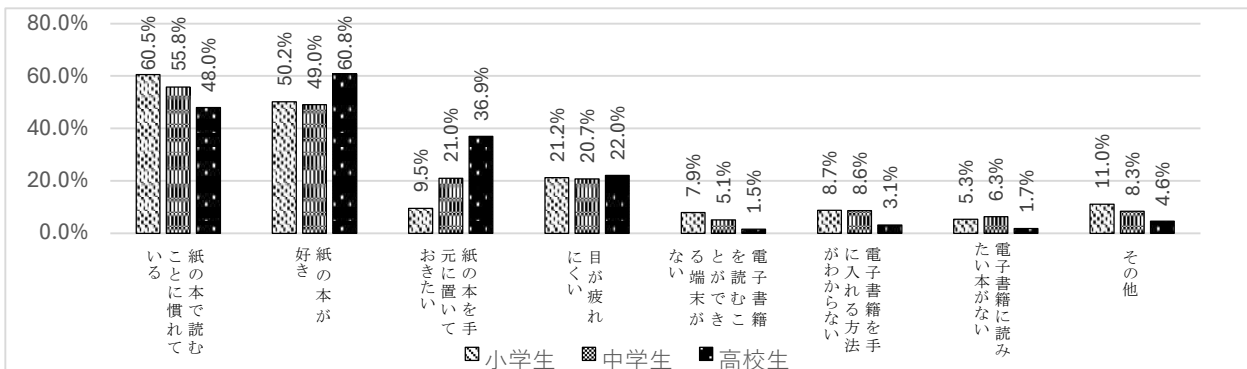


- どの校種でも、紙の本を読む児童・生徒の割合が非常に高い
- 中では、小・高と比較して、電子書籍を読む生徒の割合が高い

### ⑱紙の本をよく読む主な理由

R7年度	小学生	中学生	高校生
紙の本で読むことに慣れている	60.5%	55.8%	48.0%
紙の本が好き	50.2%	49.0%	60.8%
紙の本を手元に置いておきたい	9.5%	21.0%	36.9%
目が疲れにくい	21.2%	20.7%	22.0%
電子書籍を読むことができる端末がない	7.9%	5.1%	1.5%
電子書籍を手に入れる方法がわからない	8.7%	8.6%	3.1%
電子書籍に読みたい本がない	5.3%	6.3%	1.7%
その他	11.0%	8.3%	4.6%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても100%にならない

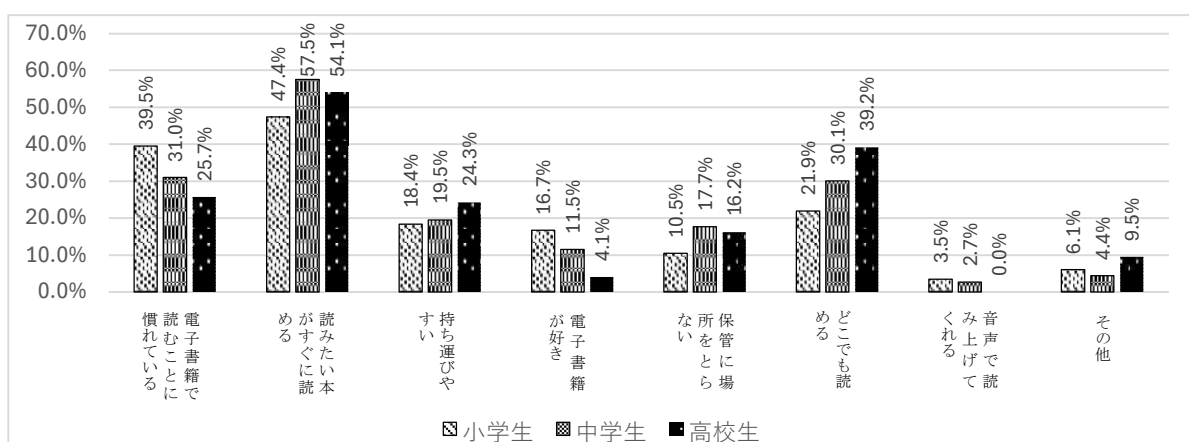


- どの校種でも、「紙の本で読むことに慣れている」、「紙の本が好き」と回答した児童・生徒の割合が高い
- 校種が上がるほど、「紙の本を手元に置いておきたい」と回答する児童・生徒の割合が増加
- 「その他」の意見には、紙の本の方が「没入感がある」、「より深く内容が頭に入る」、「読み切った感がある」、「読みたいページを探しやすい」、「友達と共有しやすい」などの意見があった。

## ⑩電子書籍をよく読む主な理由

R7年度	小学生	中学生	高校生
電子書籍で読むことに慣れている	39.5%	31.0%	25.7%
読みたい本がすぐに読める	47.4%	57.5%	54.1%
持ち運びやすい	18.4%	19.5%	24.3%
電子書籍が好き	16.7%	11.5%	4.1%
保管に場所をとらない	10.5%	17.7%	16.2%
どこでも読める	21.9%	30.1%	39.2%
音声で読み上げてくれる	3.5%	2.7%	0.0%
その他	6.1%	4.4%	9.5%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても100%にならない

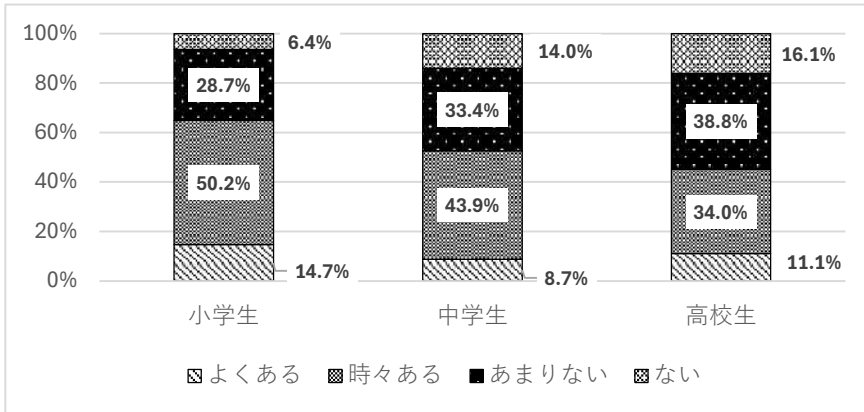


○どの校種でも、「慣れている」、「読みたい本がすぐに読める」、「どこでも読める」と回答した児童・生徒の割合が高い

○「その他」の意見には、「色々なジャンルの本に出合える」、「本をおすすめしてくれるサービスがある」などの意見があった

⑳ 探究学習（調べ学習）で本を読んだり、本で調べたりすることがあるか

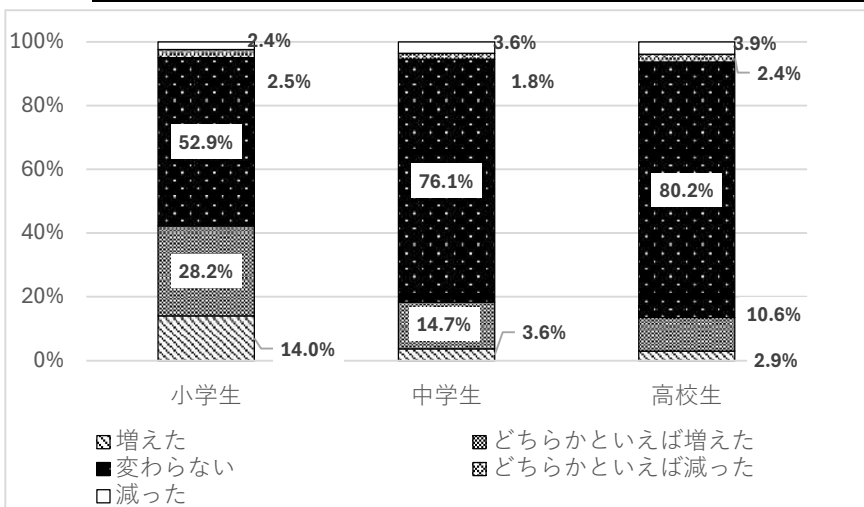
R7 年度	よくある	時々ある	あまりない	ない
小学生	14.7%	50.2%	28.7%	6.4%
中学生	8.7%	43.9%	33.4%	14.0%
高校生	11.1%	34.0%	38.8%	16.1%



○小学校で7割、中・高で5割程度の児童生徒が探究学習（調べ学習）で本を活用  
 ○校種が上がるほど、探究学習（調べ学習）で多様な情報収集手段が求められ、本を活用する割合が低下

㉑ 学校の探究学習（調べ学習）をきっかけに、本を読む量が変わったか

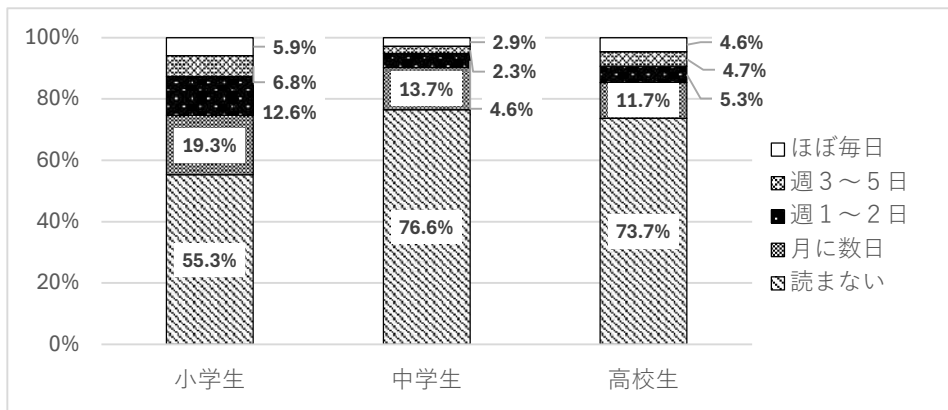
R7 年度	増えた	どちらかといえば増えた	変わらない	どちらかといえば減った	減った
小学生	14.0%	28.2%	52.9%	2.5%	2.4%
中学生	3.6%	14.7%	76.1%	1.8%	3.6%
高校生	2.9%	10.6%	80.2%	2.4%	3.9%



○小では、「増えた」、「どちらかといえば増えた」と回答した児童の割合が約42%で、探究学習（調べ学習）が、小学生段階では読書活動を進めるきっかけとなっていることがわかる  
 ○一方で、中・高では、「変わらない」と回答した生徒の割合が8割程度

② 普段、新聞（電子版を含む）をどれくらい読むか

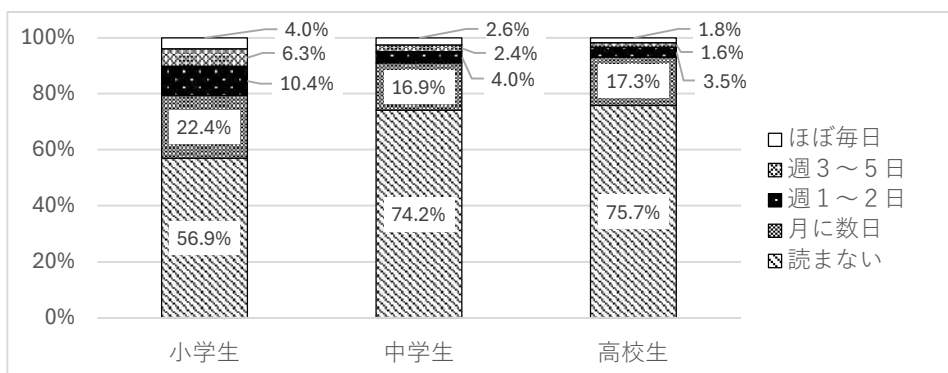
R7 年度	ほぼ毎日	週3～5日	週1～2日	月に数日	読まない
小学生	5.9%	6.8%	12.6%	19.3%	55.3%
中学生	2.9%	2.3%	4.6%	13.7%	76.6%
高校生	4.6%	4.7%	5.3%	11.7%	73.7%



○小では、「読まない」と回答した児童の割合が5割を超え、中・高では、「読まない」と回答した生徒の割合が7割を超えている

③ 普段、雑誌（電子版を含む）をどれくらい読むか

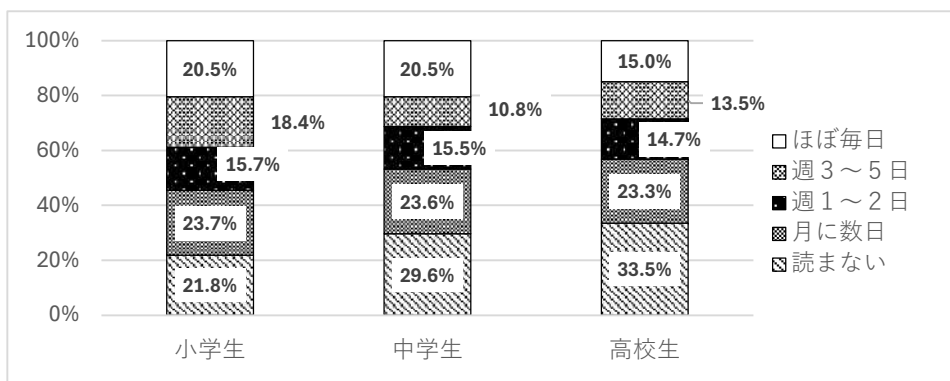
R7 年度	ほぼ毎日	週3～5日	週1～2日	月に数日	読まない
小学生	4.0%	6.3%	10.4%	22.4%	56.9%
中学生	2.6%	2.4%	4.0%	16.9%	74.2%
高校生	1.8%	1.6%	3.5%	17.3%	75.7%



○小では、「読まない」と回答した児童の割合が5割を超え、中・高では、「読まない」と回答した生徒の割合が7割を超えている

②④ 普段、マンガ（電子版を含む）をどれくらい読むか

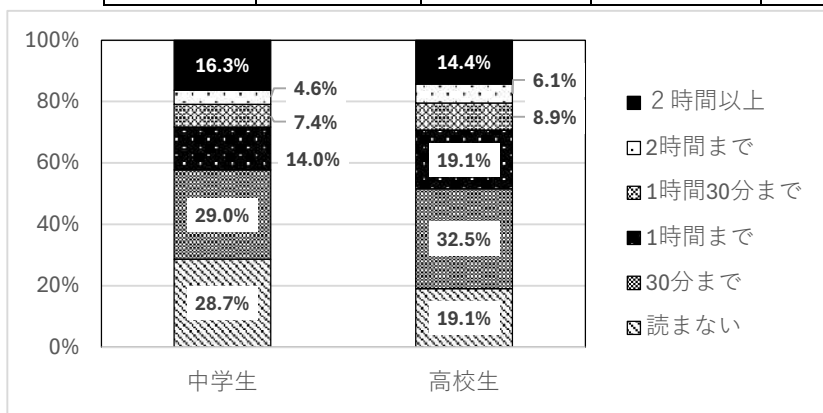
R7年度	ほぼ毎日	週3～5日	週1～2日	月に数日	読まない
小学生	20.5%	18.4%	15.7%	23.7%	21.8%
中学生	20.5%	10.8%	15.5%	23.6%	29.6%
高校生	15.0%	13.5%	14.7%	23.3%	33.5%



- 「週に1日以上読む」児童・生徒が4～5割程度いる一方で、「読まない」児童・生徒も2～3割程度いる
- 校種が上がるほど、マンガを読まない児童・生徒の割合が増加

②⑤ 情報機器で文字・活字による情報を平均して1日にどれくらい読むか（ただし電子書籍や新聞、雑誌、マンガは除く。） <中学・高校生>

R7年度	読まない	30分まで	1時間まで	1時間30分まで	2時間まで	2時間以上
中学生	28.7%	29.0%	14.0%	7.4%	4.6%	16.3%
高校生	19.1%	32.5%	19.1%	8.9%	6.1%	14.4%

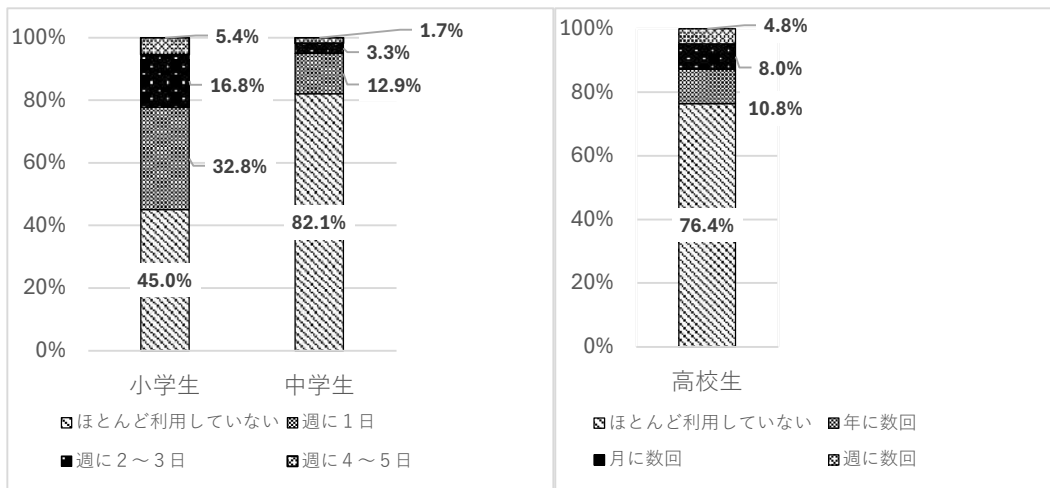


- 「情報機器で文字・活字による情報」を「読まない」と回答した生徒は2割から3割程度
- 一方で、「2時間以上」と回答した生徒は15%程度

②6 授業以外で、学校の図書館を、どれくらい利用しているか

R7 年度	週に4～5日	週に2～3日	週に1日	ほとんど利用していない
小学生	5.4%	16.8%	32.8%	45.0%
中学生	1.7%	3.3%	12.9%	82.1%

R7 年度	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど利用していない
高校生	4.8%	8.0%	10.8%	76.4%



○「ほとんど利用していない」児童は、小では45%、中・高では80%程度

②7 授業以外で、学校の図書館をどのような目的で利用しているか <高校生>

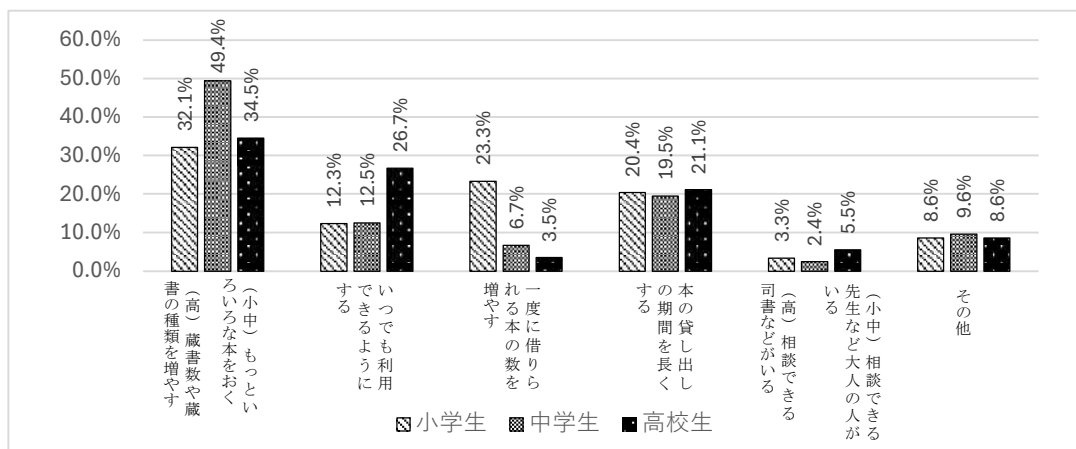
R7 年度		
高校生	本を借りるため	43.9%
	本を読むため	43.9%
	勉強するため	39.4%
	学習の調べものをするため	26.1%
	友達と過ごすため	9.4%
	1人になるため	9.1%
	その他	3.5%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても100%にならない

- 「本を借りたり」、「本を読んだり」、「勉強したり」するために利用すると回答した生徒の割合が高い
- 「その他」の意見には、「気分が落ち着く」など、学校図書館を居場所としてとらえている意見があった

⑳学校の図書館に最も望むことは何か

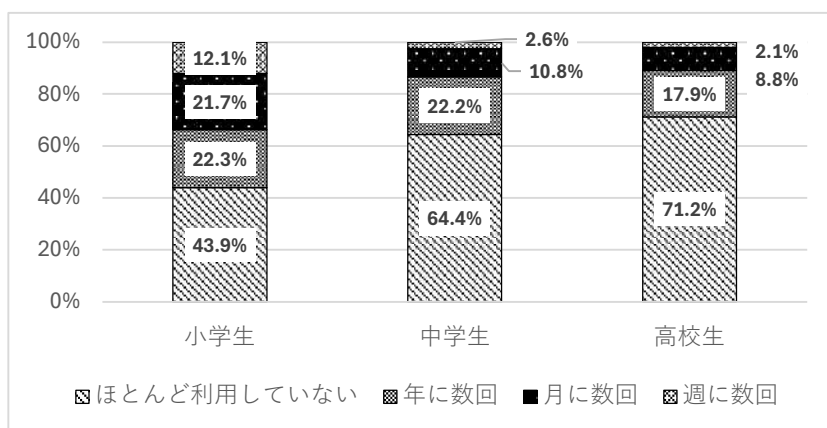
R7年度	小学生	中学生	高校生
(小・中) もっといろいろな本をおく (高) 蔵書数や蔵書の種類を増やす	32.1%	49.4%	34.5%
いつでも利用できるようにする	12.3%	12.5%	26.7%
一度に借りられる本を増やす	23.3%	6.7%	3.5%
本の貸し出しの期間を長くする	20.4%	19.5%	21.1%
(小・中) 相談できる先生など大人の人がいる (高) 相談できるや司書などがある	3.3%	2.4%	5.5%
その他	8.6%	9.6%	8.6%



- 小・中・高ともに「もっといろいろな本をおく」と回答した割合が最も高かったが、特に中では5割程度と高い
- 小では「一度に借りられる本を増やす」と回答した割合が他の校種と比べて高い
- 高では「いつでも利用できるようにする」と回答した割合が他の校種と比べて高い
- 「その他」の意見には、「落ち着いた空間」や「1人で、友達と一緒に、など利用用途によって使い分けられる空間」づくりなど、利用環境の改善についての意見や、勉強できる場所の確保についての意見があった

⑳学校以外の図書館（公共の図書館・移動図書館、児童館、子ども文庫など）を利用しているか

R7年度	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんど利用していない
小学生	12.1%	21.7%	22.3%	43.9%
中学生	2.6%	10.8%	22.2%	64.4%
高校生	2.1%	8.8%	17.9%	71.2%



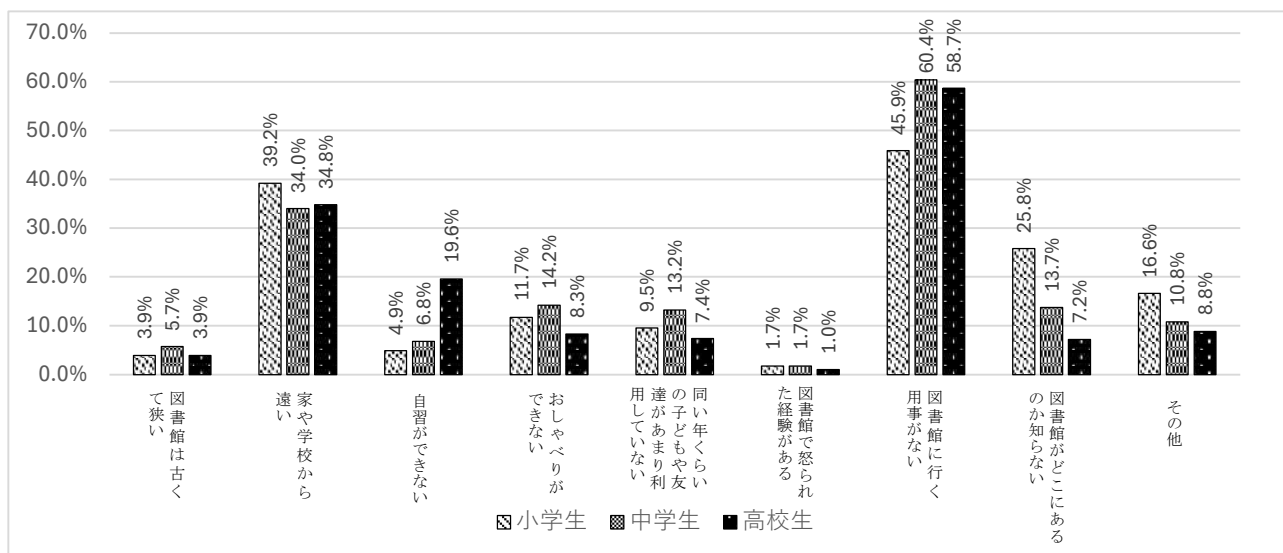
○小・中・高ともに、「ほとんど利用していない」と回答した児童・生徒の割合が最も高く、校種が上がるほど増加

### ③⑩公共の図書館を利用しない主な理由

(回答者：②⑨でほとんど利用しないと回答した児童・生徒)

R7年度	小学生	中学生	高校生
図書館は古くて狭い	3.9%	5.7%	3.9%
家や学校から遠い	39.2%	34.0%	34.8%
自習ができない	4.9%	6.8%	19.6%
おしゃべりができない	11.7%	14.2%	8.3%
同じ年くらいの子どもや友達があまり利用していない	9.5%	13.2%	7.4%
図書館で怒られた経験がある	1.7%	1.7%	1.0%
図書館に行く用事がない	45.9%	60.4%	58.7%
図書館がどこにあるのか知らない	25.8%	13.7%	7.2%
その他	16.6%	10.8%	8.8%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても100%にならない



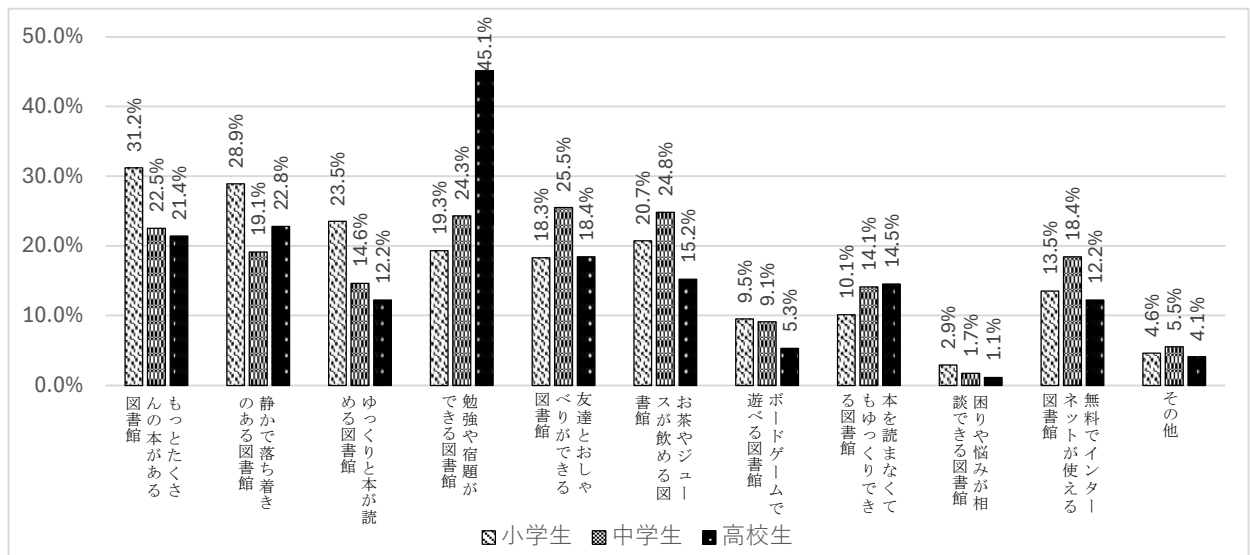
○小・中・高ともに、「図書館に行く用事がない」、「家や学校から遠い」と回答した児童・生徒の割合が最も高い

○「その他」の意見では、「行く時間がない」、「興味がない」、「馴染みがなく行きづらい」などの意見があった

### ③1 どんな公共の図書館なら利用したいと思うか

R7年度	小学生	中学生	高校生
もっとたくさん本がある図書館	31.2%	22.5%	21.4%
静かで落ち着きのある図書館	28.9%	19.1%	22.8%
ゆっくりと本が読める図書館	23.5%	14.6%	12.2%
勉強や宿題ができる図書館	19.3%	24.3%	45.1%
友達とおしゃべりができる図書館	18.3%	25.5%	18.4%
お茶やジュースが飲める図書館	20.7%	24.8%	15.2%
ボードゲームで遊べる図書館	9.5%	9.1%	5.3%
本を読まなくてもゆっくりできる図書館	10.1%	14.1%	14.5%
困りや悩みが相談できる図書館	2.9%	1.7%	1.1%
無料でインターネットが使える図書館	13.5%	18.4%	12.2%
その他	4.6%	5.5%	4.1%

※複数（2つまで）回答可のため、合計しても100%にならない



- 小・中では、「もっとたくさん本がある図書館」や、「静かで落ち着きのある図書館」といった従来の図書館のイメージを求める回答の割合が高い
- 高では、「勉強や宿題ができる図書館」と回答した生徒の割合が最も高かった
- 「その他」の意見では、「家から近い」、「落ち着いて座ることができる空間」や「友達と話せる空間」がある図書館などの意見があった

③②現在の読書量にかかわらず、将来必要なときに、読書をするための能力や姿勢が身に付けられていると思うか <高校生>

R7年度	思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない
高校生	35.5%	40.8%	15.6%	8.1%



○全体的に読書量が減少する高校生であるが、8割近い生徒が読書をするための能力や姿勢が身に付いていると回答

③学校が終わってから（月～金）、どんなことをしていますか <小中学生>

R7年度	小学生	中学生
外で遊ぶ	49.3%	25.5%
テレビやユーチューブなどの動画を見る	46.5%	46.5%
テレビゲームをする	35.1%	33.4%
SNSで、投稿やメッセージ交換をする	4.8%	29.3%
音楽を聴く	12.7%	25.2%
本を読む	14.7%	6.5%
マンガ・雑誌などを読む	9.9%	8.8%
勉強をする	36.0%	22.9%
家の手伝いをする	6.8%	5.3%
塾や習い事	36.5%	28.1%
クラブや部活動	3.8%	40.3%
地域行事に参加する	0.1%	0.0%
お家の人と一緒に出かける	6.0%	1.8%
その他	6.0%	3.5%

※複数（3つまで）回答可のため、合計しても100%にならない

（小学生）

	R7		H30		H25	
1位	外で遊ぶ	49.3%	勉強をする	49.1%	外で遊ぶ	52.0%
2位	テレビやユーチューブなどの動画を見る	46.5%	塾や習い事	43.7%	塾や習い事	43.3%
3位	塾や習い事	36.5%	外で遊ぶ	43.4%	勉強をする	39.8%
4位	勉強をする	36.0%	テレビゲームをする	40.5%	テレビやDVD等を見る	32.9%
5位	テレビゲームをする	35.1%	テレビやDVD等を見る	27.5%	テレビゲームをする	32.3%
6位	本を読む	14.7%	クラブや部活動	18.6%	クラブや部活動	26.2%
本を読む	6位	14.7%	7位	15.9%	8位	14.6%

（中学生）

	R7		H30		H25	
1位	テレビやユーチューブなどの動画を見る	46.5%	クラブや部活動	52.8%	クラブや部活動	66.5%
2位	クラブや部活動	40.3%	携帯電話・スマートフォンを使う	44.2%	テレビやDVD等を見る	39.8%
3位	テレビゲームをする	33.4%	塾や習い事	39.4%	塾や習い事	36.0%
4位	SNSで、投稿やメッセージ交換をする	29.3%	テレビゲームをする	38.3%	携帯電話を使う	27.5%
5位	塾や習い事	28.1%	音楽を聴く	24.6%	音楽を聴く	23.0%
6位	外で遊ぶ	25.5%	テレビやDVD等を見る	23.8%	テレビゲームをする	21.9%
本を読む	10位	6.5%	10位	7.0%	11位	7.4%

③4 学校へ行かない日（土・日・祝日など）、どんなことをしているか <小中学生>

R7年度	小学生	中学生
外で遊ぶ	40.4%	29.9%
テレビやYouTubeなどの動画を見る	45.8%	50.5%
テレビゲームをする	39.5%	36.9%
SNSで、投稿やメッセージ交換をする	4.5%	26.4%
音楽を聴く	13.7%	22.2%
本を読む	16.1%	7.8%
マンガ・雑誌などを読む	8.5%	8.8%
勉強をする	24.6%	22.2%
家の手伝いをする	9.1%	4.1%
塾や習い事	25.7%	12.8%
クラブや部活動	2.8%	35.0%
地域行事に参加する	0.7%	0.0%
お家の人と一緒に出かける	29.7%	15.3%
その他	6.0%	3.8%

※複数（3つまで）回答可のため、合計しても100%にならない

（小学生）

	R7		H30		H25	
1位	テレビやYouTubeなどの動画を見る	45.8%	テレビゲームをする	46.3%	お家の人と一緒に出掛ける	41.9%
2位	外で遊ぶ	40.4%	お家の人と一緒に出掛ける	40.0%	外で遊ぶ	41.3%
3位	テレビゲームをする	39.5%	外で遊ぶ	38.2%	テレビやDVD等を見る	39.8%
4位	お家の人と一緒に出かける	29.7%	テレビやDVD等を見る	33.5%	テレビゲームをする	36.5%
5位	塾や習い事	25.7%	勉強をする	30.2%	勉強をする	28.5%
6位	勉強をする	24.6%	塾や習い事	28.4%	塾や習い事	24.7%
本を読む	7位	16.1%	7位	17.4%	8位	14.3%

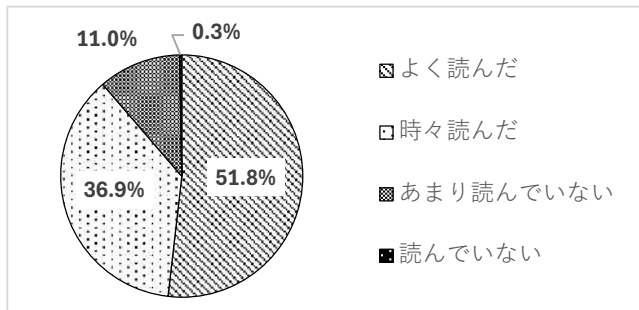
（中学生）

	R7		H30		H25	
1位	テレビやYouTubeなどの動画を見る	50.5%	クラブや部活動	48.6%	クラブや部活動	60.6%
2位	テレビゲームをする	36.9%	携帯電話・スマートフォンを使う	40.9%	テレビやDVD等を見る	40.6%
3位	クラブや部活動	35.0%	テレビゲームをする	37.8%	外で遊ぶ	31.8%
4位	外で遊ぶ	29.9%	外で遊ぶ	29.1%	携帯電話を使う	25.8%
5位	SNSで、投稿やメッセージ交換をする	26.4%	テレビやDVD等を見る	25.1%	テレビゲームをする	23.6%
6位	音楽を聴く	22.2%	音楽を聴く	22.4%	音楽を聴く	19.4%
本を読む	11位	7.8%	11位	7.8%	12位	7.3%

○保護者

①子どもに本を読んであげた（読み聞かせの）経験はあるか

R7年度	よく読んだ	時々読んだ	あまり読んでいない	読んでいない
保護者	51.8%	36.9%	11.0%	0.3%



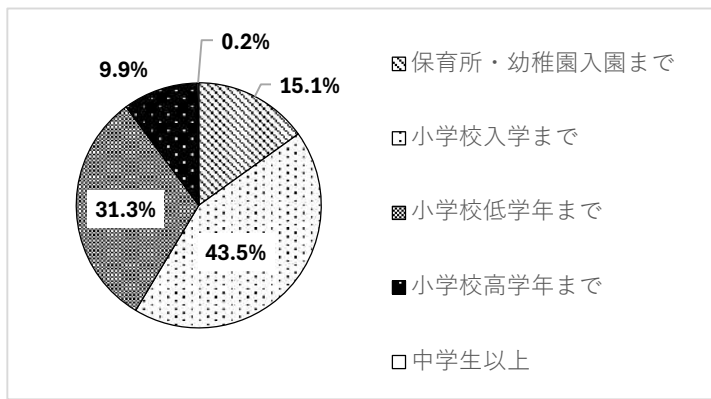
○「よく読んだ」、「時々読んだ」の割合は、9割弱

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	よく読んだ	時々読んだ	あまり読んでいない	読んでいない
H30年度	44.3%	41.9%	12.8%	0.8%
H25年度	44.5%	41.0%	13.2%	1.3%

②子どもに本を読んであげたのはいつ頃までか

R7年度	保育所・幼稚園入園まで	小学校入学まで	小学校低学年まで	小学校高学年まで	中学生以上
保護者	15.1%	43.5%	31.3%	9.9%	0.2%



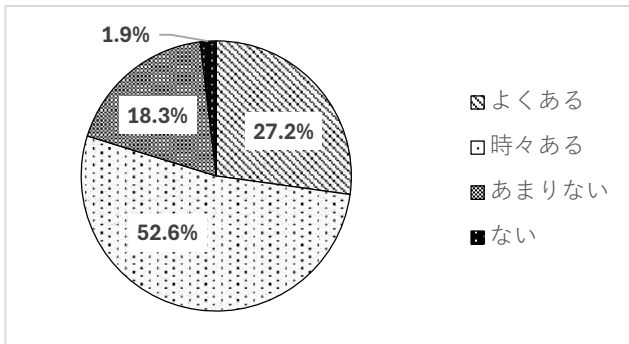
○「小学校入学まで」で子どもへの読み聞かせをやめている割合が6割弱

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	保育所・幼稚園入園まで	小学校入学まで	小学校低学年まで	小学校高学年まで	現在も続けている	していない
H30年度	23.3%	42.5%	25.9%	2.0%	4.8%	1.4%
H25年度	21.3%	45.9%	24.8%	1.7%	4.9%	1.5%

### ③本を話題にして子どもと話したことがあるか

R7年度	よくある	時々ある	あまりない	ない
保護者	27.2%	52.6%	18.3%	1.9%



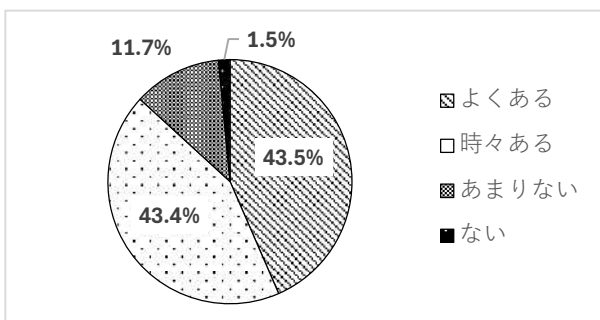
○「よくある」、「時々ある」の割合が8割程度

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	よくある	時々ある	あまりない	ない
H30年度	16.5%	49.2%	31.6%	2.7%
H25年度	17.7%	47.7%	31.0%	3.6%

### ④子どもに本を読むようにすすめたことがあるか

R7年度	よくある	時々ある	あまりない	ない
保護者	43.5%	43.4%	11.7%	1.5%



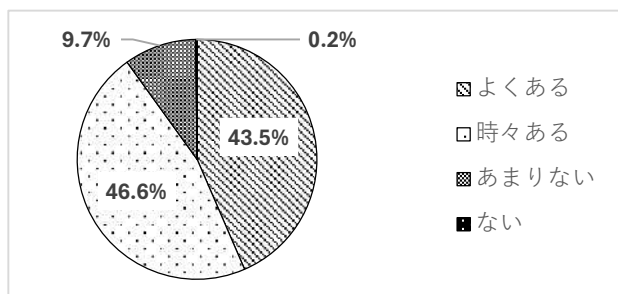
○「よくある」、「時々ある」の割合が9割弱

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	よくある	時々ある	あまりない	ない
H30年度	43.2%	43.0%	11.8%	1.8%
H25年度	44.9%	40.8%	12.2%	2.2%

## ⑤子どもと一緒に本屋へ行ったことがあるか

R7年度	よくある	時々ある	あまりない	ない
保護者	43.5%	46.6%	9.7%	0.2%



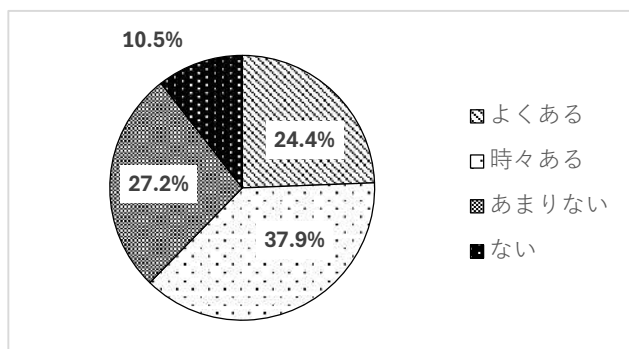
○「よくある」、「時々ある」の割合が9割程度

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	よくある	時々ある	あまりない	ない
H30年度	43.9%	47.2%	8.4%	0.4%
H25年度	45.6%	46.7%	7.1%	0.6%

## ⑥子どもと一緒に公共の図書館へ行ったことがあるか

R7年度	よくある	時々ある	あまりない	ない
保護者	24.4%	37.9%	27.2%	10.5%



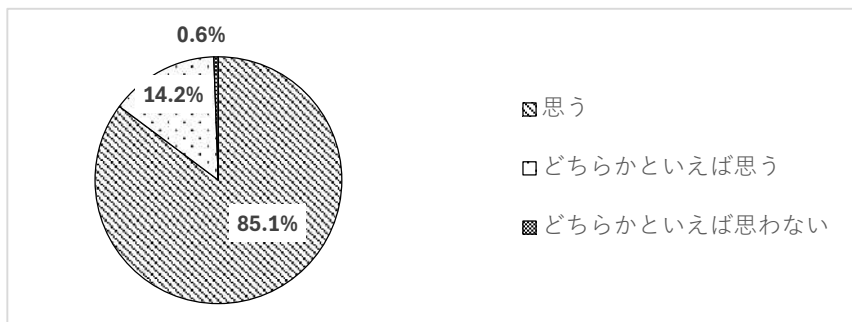
○「よくある」、「時々ある」の割合が6割強

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	よくある	時々ある	あまりない	ない
H30年度	17.0%	40.4%	29.6%	12.8%
H25年度	19.7%	40.7%	26.4%	13.1%

## ⑦子どもが本を読むことは大切だと思うか

R7年度	思う	どちらかといえば思う	どちらかといえば思わない	思わない
保護者	85.1%	14.2%	0.6%	0%



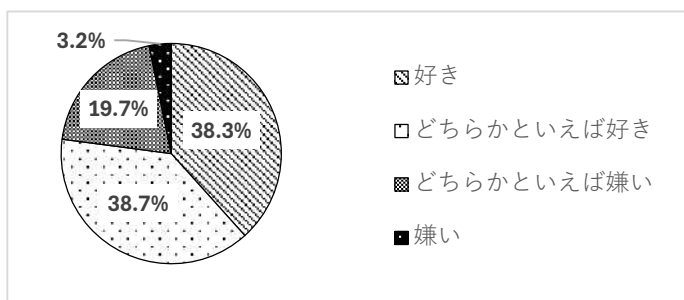
○「思う」、「どちらかといえば思う」の割合がほぼ100%

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	思う	少し思う	あまり思わない	思わない
H30年度	89.0%	10.3%	0.6%	0.0%
H25年度	92.1%	7.1%	0.5%	0.3%

## ⑧本を読むことが好きか

R7年度	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い
保護者	38.3%	38.7%	19.7%	3.2%



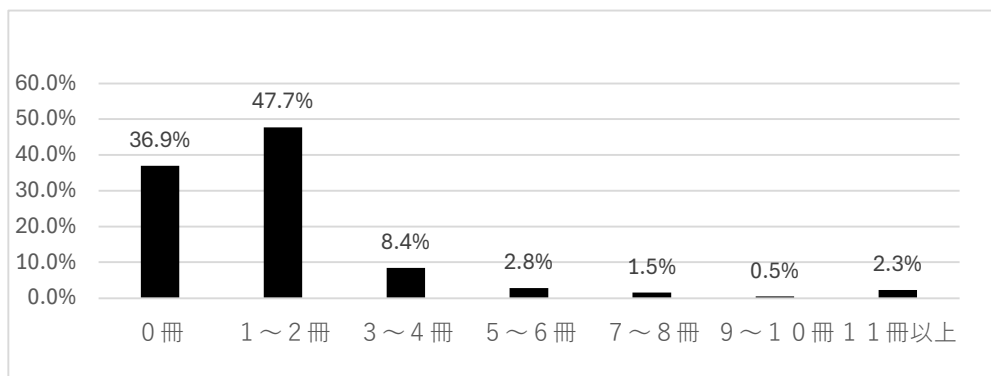
○「好き」、「どちらかといえば好き」の割合が8割弱

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	好き	少し好き	少し嫌い	嫌い
H30年度	40.7%	33.7%	18.2%	7.2%
H25年度	45.5%	33.7%	14.4%	6.3%

## ◎1ヶ月にどれくらいの本を読むか

R7年度	0冊	1～2冊	3～4冊	5～6冊	7～8冊	9～10冊	11冊以上
保護者	36.9%	47.7%	8.4%	2.8%	1.5%	0.5%	2.3%



○「0冊」の割合が4割弱

(参考) 令和5年度「国語に関する世論調査」(文化庁)では、1ヶ月に読む本の冊数が「0冊」と回答した割合は約62%(対象:16歳以上の個人)

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	0冊	1～2冊	3～4冊	5～6冊	7～8冊	9～10冊	11冊以上
H30年度	34.6%	49.1%	9.0%	3.7%	1.0%	0.8%	1.5%
H25年度	32.9%	49.5%	9.3%	3.5%	1.5%	1.1%	1.6%

## ⑩どうすれば子どもがもっと本を読むようになると思うか

R7年度	
学校や家庭で必ず読書をする時間をつくる（時間を増やす）	54.5%
小さい頃から本の読み聞かせをする	52.3%
学校図書館や公共図書館に子どもが読みたくなる本を置く	29.1%
家族で読んだ本やおすすめの本について話をする	24.3%
学校図書館や公共図書館の居心地をよくする	17.5%
子どもがゆっくり読書ができる場所を地域に増やす	17.2%
テレビやインターネット、SNSでおすすめの本が紹介される	15.0%
学校で先生がおすすめの本を紹介する	14.7%
読書をしたくなるイベントがある	12.1%
有名人やインフルエンサーが読書の魅力を発信する	11.8%
地域の児童館や子ども食堂などと公立図書館が連携して、本の貸出をする	5.5%
身近に本のことを相談できる人がいる	4.7%
その他	6.1%

○「学校や家庭で必ず読書をする時間をつくる（時間を増やす）」、「小さい頃から本の読み聞かせをする」の割合が半数以上

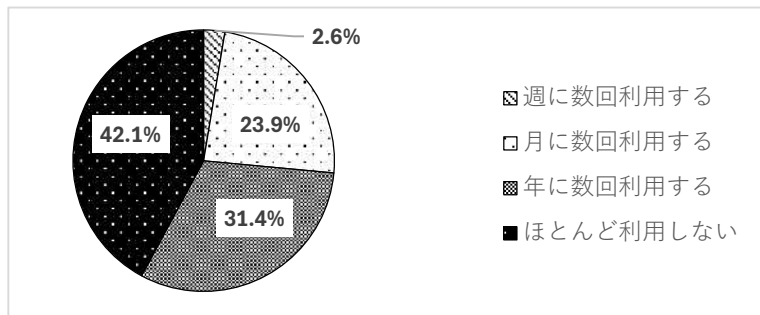
○「その他」の意見には、「親や身近な大人が読書を楽しんでいる姿を見せる」、「意識的な読書習慣の形成」、「気軽に利用できる図書館の存在」などの意見があった

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	H30年度	H25年度
子どもが小さいときから、親が本の読み聞かせをする	61.8%	64.1%
本を話題にして子どもと会話をしたり、親子で図書館などに行く	68.0%	67.1%
テレビ、ゲーム、携帯電話やスマートフォンに触れる時間を減らす	52.1%	42.9%
公共図書館の児童書コーナーや主に中高生向けの図書コーナーの充実	16.4%	17.6%
公共図書館でのお楽しみ会や読み聞かせなど本に触れ合う機会の提供	11.7%	13.4%
学校図書館の整備など学校の読書環境を整える	32.8%	36.2%
学校教育にもっと読書の時間を取り入れる	38.9%	40.0%
その他	8.4%	8.1%

## ⑪公共の図書館を利用することがあるか

R7年度	週に数回利用する	月に数回利用する	年に数回利用する	ほとんど利用しない
保護者	2.6%	23.9%	31.4%	42.1%



○「ほとんど利用しない」の割合が4割強

※平成30年度以前の調査結果は、令和7年度調査とは調査方法が異なるため、参考値として示している

	よくある	時々ある	あまりない	ない
H30年度	13.0%	25.3%	33.4%	28.3%
H25年度	13.4%	30.4%	29.5%	26.6%

## ⑫公共の図書館を利用しない主な理由

R7年度	
家から遠い	43.8%
図書館に行く用事がない	31.9%
そもそも、図書館に行こうと思わない	20.8%
図書館は古くて狭い	4.6%
おしゃべりができない	4.2%
図書館がどこにあるのか知らない	2.3%
図書館で注意された経験がある	0.4%
その他	26.9%

○「家から遠い」、「図書館に行く用事がない」「そもそも行こうと思わない」の割合が高い

○「その他」の意見には、「時間がない」という意見が多く、また「生活動線上に図書館がなく寄りづらい」、「不特定多数の人が触った本に心理的抵抗がある」、「子どもの本が少ない」などの意見があった

